

東京都社会保険労務士会 会報

千代田・中央支部

事務局 〒102 東京都千代田区二番町 4-2 電設工業健康保険組合
東京都社会保険労務士会 千代田・中央支部 TEL 03 (265) 0301 発行人 仲野 三郎

「武田信玄と新田次郎の世界」を聴いて

研修委員会

日 時 平成元年 1 月 11 日 午後 3 時
場 所 電設健保会館
題 名 武田信玄と新田次郎の世界
講 師 藤原 てい 氏

「流れる星は生きている」を読んだのは、40年も前のことであった。そのベストセラーは、ロングセラーとなって現在も生きている。足の裏をえぐり取られるという厳しい人生を生き抜いてきた、と語られた著者である藤原てい先生のお話を聞きながら遠い日の感動が鮮明によみがえった。

昭和20年8月、日本の敗戦で舞台は暗転、幸福な家庭は一変した。祖国へ生還できない人も多かった当時、旧満洲国から、生後間もない乳児を含む3人のお子さんと共に引揚げられた辛苦のエッセイの活字が起き上って話を聴く私の耳に飛び込んだ。

引揚の途中、もう駄目だとは言わなかった。苦しさに負けずに絶対に生きてみせるぞ、生きることへの努力と激しい情熱があったように思う、と語られ、また、人生というものは太陽が光り輝く時は必ず同じ分量の暗い影ができてるように、喜びと悲しみは殆ど等分量で織りなして過ぎてゆくものだと考えてまず間違いないように思う。喜びの日に手をつないで歌い踊ることは誰にでもできる。一度涙の部分に入ったとき、それに負けまいとする努力は、大変なエネルギーがいったように思う、とのお話に人間とは是非実現したいと思うことがあると、平常では予想もできない力を発揮できるものなのかと感服し、深い

共感を覚えた。

引揚後、極度のストレスで記憶喪失症に罹患、記憶を取り戻した後も病床に伏す日が多く再起不能と悟り遺書を書いたと話された。

或る日往診に訪れた医師と新田次郎氏との会話から、夫が自分の医療費を支払うのに苦労していることを知り、往診代の支払いを省くため、這ってでも通院し夫の負担を軽くしようと医者に行こうとするとところを見つけられ捕まった。(当時は歩くことができなかった)。何処へ行くと聞かれ理由を言うと、「この馬鹿野郎、金がなくて困っていると何時お前に言った」バーンと殴られた。「お前の立ち上ってくれるのを願いながら全力で生きている俺の気持ちがわからないか」と、もう一度殴られた。錦町河岸の橋の上で2人は声を挙げて泣いた。愛だの恋だのと言ったことのない夫ではあったが、その誠実さに応えようと、その時思った。その頃から次第に元気になり遺書が遺書でなくなった。近所の好意で本となり、たくさん売れ収入が多くなった。収入の差により夫婦の会話がなくなり、無言の状態が約6カ月続いた。或る秋の日、サンデー毎日の懸賞小説一席に「強力伝」が入選ホッとしたとの話に夫婦の心の機微を感じた。

後の直木賞受賞作「強力伝」は富士山の強力、小宮正作が北アの白馬岳山頂へ50貫(約

187 kg)もある巨大な花崗岩(現存する風景指示盤)を1人で背負い上げた物語で小宮の命をかけた行動がリアルに描かれている。

妻の「流れる星は生きている」に刺激されて筆を取ったと伝えられるこの作品は、新田氏のデビュー作であり、「流れる星は生きている」がなかったなら恐らく世に出なかったのではなかろうか。そしてその後の名作の数数にも私達が出合うことはなかったかも知れない。

強力小宮の行動の中に妻の引揚時の超人的な行動とそれを支える強靱な意志とが重なり合って見え隠れするように私には思われる。

新田氏は気象庁勤務のまゝ小説家として出発し、その後退職し、小説家として一筋の道を歩かれた。退職時に500万円の退職金が出た。妻は夫に500万円を全部持って夫がかねてから望んでいたスイスの山を心ゆくまで見て来るよう勧めたと言う。羽田で夫を見送った帰途、家政婦派出所へ行き派出婦になった。

丸3カ月心ゆくまでスイスを歩き夫は帰ってきた、退職金を全部使い果たして。帰国した夫のために薪で風呂を焚いた。秋の9月だった。風呂場でこおろぎが鳴いていた。その時の薪の炎の美しかったこと、世界中でこれ程美しいものがあるだろうか、と炎を見つめていた。家には1銭も無くなっていたが、よしこれから立ち上って見せるぞとその時思った。

夫はそれから本気になって小説を書き出した。50歳から67歳で亡くなる迄の17年間に全力を尽くして次々と小説を書いた。自らの身長(175 cm)迄書いた本で積み上げることができれば満足だと言っていたが、350 cmにもなっていた。その中で素晴らしいと言われる作品は気象庁退官後の17年間に書いたものの中にあると思う、武田信玄もその1つであった。NHKの大河ドラマになれば嬉しいと言っていたが、テレビになり高視聴率をあげたのを見せたかった。16年の歳月を費やして風林火山の4冊を書いた。6年間は資料集め、構想をたてるために要した最も苦しい時代、生みの悩みに苦しみ膨大な資料のどこから書き出すか、もの凄いの努力で風林火山の4冊を書いた。この作品の中に魂も肉体も刻み込んでしまうのではないかと恐れながら見守った。不安が現実となり8年前の2月15日朝、心筋梗塞により不帰の人となった。67歳の生涯であったと言う。

気象庁在職中の昭和36年、新田氏は憧れのスイスアルプスへの旅に出た。その旅のエッセイが「アルプスの谷・アルプスの村」となっていて残っている。「あとがき」でこの旅は妻

の強い勧めで出たこと、その後最初の旅を含め3度スイス旅行に出たこと、是非もう一度初めて歩いたルートを辿りアルプスへ行きたいと書かれている。

「電車が止った。クライネシヤデック駅。乗りかえである。そこはちょっとした広場になっていて、駅と大きなホテルがあった。眼の前にアイガー北壁とメンヒ、ユングフラウがそそり立ち氷河がすぐそこまできていた……」(「アルプスの谷、アルプスの村」)。

妻は夫の憧れたスイスのクライネシヤデックの美しい丘の上に墓を建て、墓参の際墓の傍に「武田信玄」のドラマの視聴率に関する資料を埋めドラマの成功を報告したと言う。

新田氏が精魂傾けて創作に専念され人々の胸を打つ幾多の名作を産み出された源流にはその妻との出会いに負う所が大きかったのではなかろうか、と思う。

出会いは偶然に左右されると言われるが、その出会いを捕える能力を磨いた人か否かでその結果に大きな差があるように思われる。

藤原先生は新田氏との出会いの日、新鮮なもぎたての果物のような人、との印象を持たれ、この人と生涯を共にしたいと決意、持前の行動力で願いを全うされた。

昭和41年当時の退職金500万円といえば、現在なら3,000万円近い大金と推定できる。これだけの大金を全部、スイス旅行に費やすことを夫に勧めた妻とそれを実行した夫とのエピソードに、日常的な快楽を捨てることにより最も大切なものを手に入れることを知っておられたご夫妻のスケールの大きさと、生きることへのしたたかな自信とに脱帽した。

炎と空気のような関係を保ちながらお互いに生き合ったご夫妻から名作「武田信玄」が生まれたのだと思う。

70歳を超えてもお誰かの役に立ちたいと東奔西走の日々を生き、これからも懸命に生きたいと話を結ばれた先生のお話を聴き終え、ふと次の詩が浮かんできた。

青春とは人生の或る期間を言うのではなく
情熱!……年を重ねただけで人は老いない
理想を失う時に初めて老いがくる!……
剛毅な挑戦!……

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる
人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる
希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる
……(サミュエル・ウルマン 岡田義夫 訳)

まさに心の青春の人、藤原先生のひたむきに生きられる姿勢に感動し、個人的な情で弱気になっていた私に生きる勇気を与えていただけたひとときであった。

(永島社会保険労務事務所 永島 セツ)

昭和63年度

第12回 定例支部会議

総務委員会

と き 平成元年3月28日(火)

ところ 電設健保会館

会議事項

1. 昭和63年度事業報告について
2. 昭和63年度収入支出について
(監査報告 千賀 綾二, 手塚 和男)
3. 平成元年度事業計画(案)について
4. 平成元年度収入支出予算(案)について
5. 支部役員の改選について
6. その他報告事項について

昭和63年度事業経過報告

1. 支部会議に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	主な会議事項
63. 3. 25 電設健保会館	1	昭和62年度事業報告について 昭和63年度事業計画(案)について

2. 正副支部長・委員長会に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	主な会議事項
63 4/13 5/11 7/13 9/14 10/12 12/7 平成元 1/11 2/8 3/8 3/28 電設健保会館他	10	事業計画について 社会保険労務士法制定施行 20周年記念大会について 定例支部会議について

3. 幹事会に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	主な会議事項
63 5/11 9/14 12/7 平成元 3/8 電設健保会館他	4	事業計画について 研修会について 支部役員の改選について

4. その他の行事に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	主 な 事 項
63 4/1 ~ 平成元 3/31 中央労働基準監督署他	／	労働保険指導員, 社会保険事務所長 感謝状受賞他 社労士法制定施行20周年記念行事

5. 研修会に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	概 況
63 6/8 7/13 9/14 10/12~13 平成元 1/11 3/8 電設健保会館他	3	「医療保険をとりまく諸問題」 「武田信玄と新田次郎の世界」 「寅さんとわたし」他

6. 会報に関する事項

63. 6. 30 第30号発行 63. 10. 15 第31号発行
平成元 1. 15 第32号発行 平成元 3. 30 第33号発行

7. 懇親会・旅行に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	概 況
63 9/14 10/12～13 12/7 平成元 3/28 電設健保会館他	4	関係行政機関との懇親 定例支部会議，懇親会

8. 第一部会に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	主な会議事項
63 5/17 6/2 7/13 9/1 10/4 11/8 平成元 2/2 3/2 電設健保会館他	8	研修会 意見交換

9. 第二部会に関する事項

日 時 ・ 場 所	回数	主な会議事項
平成元 3/27 石油業健保会館	1	研修会，例会

10. 昭和63年度収入支出決算報告

昭和63年 4 月 1 日～平成元年 3 月31日

収 入 の 部 (円)		支 出 の 部 (円)	
支 部 業 務 費	891, 370	会 議 費	367, 800
第 一 部 会 業 務 費	955, 499	研 修 費	915, 980
第 二 部 会 業 務 費	1, 267, 650	通 報 費	578, 470
雑 収 入 (利息)	2, 221	印 信 費	264, 674
		厚 刷 費	145, 594
		生 費	606, 781
		渉 外 費	135, 220
		事 務 費	100, 000
		差 引 残 高	2, 221
合 計	3, 116, 740	合 計	3, 116, 740

11. 支部役員の改選について

平成元年度役員名

支 部 長 大槻 哲也
副支部長 金綱 久夫, 千賀 綾二, 松林 清雄, 相馬 誠一, 沢崎 昇,
岡本 晃一, 田島 守, 岩田 省一
幹 事 小口 隆明, 富田 秀子, 新堀 英行, 長森 敏泰, 雨宮 功,
恩田 和明, 森萩 忠義, 森 莞子, 赤森 伸子, 新井 功一,
石原 健三, 山崎 雅也, 渡辺 和洋, 吉瀬 君江, 横尾 直子,
仲野 三郎, 古川 泰一郎, 榊原 昭夫, 田中 功, 山本 弘之,
清水 克己, 熊谷 和夫, 浅香 博胡, 島田 久, 石川 宏,
小林 昭雄, 田島 義雄, 牧野 武夫, 葛西 毅, 玉上 信明,
橘高 正風
会計監査 森 才一, 手塚 和男 (順不同敬称略)

平成元年度 事業計画



昨年度は、社会保険労務士法制定施行20周年という記念すべき年度であり、社労士制度の充実と社会的信用の確立がなされた。

今年度は、重点的に「事務代理権」、「勤務等社労士の位置づけ」等に万全を期するため、一層の資質向上に励むとともに、強固な団結と融和の精神を基盤として、支部活動を推進する。

1. 支部運営の基本方針

(1) 組織の強化

1. 会員の正確な把握に努めるとともに、会員の確保に努力する。
2. 支部機構と委員会の充実に努める。
3. 諸会議の充実に努める。

(2) 資質の向上（業務改善，法律，人事労務問題）

1. 例会の開催
2. 研修会の開催
3. 会報の発行

(3) 行政機関等関係団体への協力

2. 事業計画の具体的施策

各委員会の計画を基本として、資質の向上、業務の改善などを図るための研修会を開催するほか、会員相互の親睦を目的とした事業を実施し、和の精神の高揚に努める。さらに組織を通じて諸事項の伝達並びに意見具申のできる効率のよい支部活動を展開する。

また、部会活動については、自主的運営とし、それぞれの会員に対し、有効適切な諸事業を積極的に実施する。

なお、支部行事については、年間スケジュールをたて、予め会員に周知徹底を図る。

(1) 支部会議日程

平成2年3月

(2) 正副支部長・委員長会開催予定日

平成元年			平成2年
4/12(水)	7/12(水)	11/8(水)	1/10(水)
5/10(水)	9/13(水)	12/13(水)	2/14(水)
6/14(水)	10/11(水)		3/14(水)
			3月未定

(3) 幹事会開催予定日

年4回正副支部長・委員長会と同日に開催する。

平成元年5月10日(水) 9月13日(水)

12月13日(水) 平成2年3月14日(水)

(4) 例会の開催予定日

各部会ごとに必要に応じ開催する。

(5) 委員会の開催予定

年4回程度とし、必要に応じ開催する。

(6) 研修会の開催予定日

平成元年		平成2年
6/14(水)	9/13(水)	1/10(水)
7/12(水)	10/11(水)	3/14(水)

(7) 会報の発行予定

年4回発行する。(6月、9月、1月、3月)

(8) 懇親会の開催予定

平成元年9月13日(水)

“ 10月11日(水)～12日(木)

平成2年1月10日(水) 3月未定

(9) その他の行事

① 東京商工会議所相談窓口

毎月開催する。

② 労働保険説明会

毎月開催する。

③ 算定基礎届相談コーナー

8月に開設する。

④ 労働保険年度更新事務協力

5月、6月に実施する。

⑤ 関係官庁等の事務打合せ

随時開催する。

3. 平成元年度収入支出予算

科 目	収 入 (円)	支 出 (円)	差引過不足(円)
支 部 業 務 費	891, 370	891, 370	0
第一部会業務費	955, 499	955, 499	0
第二部会業務費	1, 267, 650	1, 267, 650	0
雑 収 入 (利息)	2, 000	0	2, 000
合 計	3, 116, 519	3, 114, 519	2, 000



労働保険説明会

総務委員会

毎月開催されている、労働保険新規加入事業所に対する説明会も52回を数えるに至り、

会 場 中央労働基準監督署

第50回 平成元年1月10日(火)

講 師 中央労働基準監督署

加藤 健 適用指導官

会 員 川合 昭子, 渡辺やす江

出 席 11事業所

第51回 平成元年2月7日(火)

講 師 中央労働基準監督署

亀田 正樹 給付調査官

回を重ねる毎に成果を上げ、今後も引き続き開催が予定されています。

会 員 千賀 綾二, 渡辺 和洋

出 席 7事業所

第52回 平成元年3月7日(火)

講 師 中央労働基準監督署

倉下 勝司 給付調査官

会 員 山崎 雅也, 新井 功一

出 席 11事業所

(順不同敬称略)

会員異動状況

	昭和63年8月31日現在			異 動 (増減)			平成元年1月31日現在		
	開 業	勤務等	計	開 業	勤務等	計	開 業	勤務等	計
麴 町	36	142	178	—	△ 6	△ 6	36	136	172
神 田	60	129	189	△ 2	1	△ 1	58	130	188
日本橋	33	121	154	1	△ 4	△ 3	34	117	151
京 橋	43	103	146	3	3	6	46	106	152
合 計	172	495	667	2	△ 6	△ 4	174	489	663

やじきた旅遊記—社労士のみた余暇—

恩田社会保険労務士事務所 恩 田 和 明

窓下にうかぶ島々、はるかに沸き立つ雲、かつて零戦が飛び交った情景が浮ぶ。台北を発って3時間位か、私達5名の社労士を乗せた飛行機は漂うように南シナ海をゆったりと南下している。

川（実は国境線の海）が見えてきた。マラッカ海峡を大きく旋回しSQ7便は暮れなずむチャンギ国際空港に到着した。

入国カードの記入は長森さんの手引で済んでいる。手荷物も無いので余裕を持って待合室に出る。しかしガイドが見あたらない。一番若いのは誰？ しかたなく目印のバッチを胸に付けキョロキョロ（堂々）と探し廻ること30分、互いの弁解もそこそこに、すっかり日の落ちた高速道路を快適に走りマンダリンホテルに到着。

皆若い。すぐに海鮮料理を食べに行こうとタクシーに分乗したのだが、女性2人を乗せた長森グループとはぐれてしまった。

相馬先生、行き先分ってますか？ イイヤ。中国語は？ イイヤ。では英語は？ 勿論ノー（この国では公用語の英語の他、マレー語、ヒンズー語、そしてテレビなどの字幕は専ら中国語で、この4つが使われている多民族国家である。それにしても相馬先生は大変な大物であった）。やむなく適当な中国語を（苦）駆使して菩薩達が待つ海浜公園に辿り着く。モー食べちゃおうかと思っていたところだった、とはある菩薩。

とにかく旨い！ 手あたりしだいに食いちらし満足。値段も日本の10分の1以下。撮れもしない海辺をバックに記念撮影の後ホテルに帰り36階から眺めた夜景は格別。



やっと皆余裕を持って、シンガポールに来て良かったね……。

翌朝、窓の外を見てびっくり。雲海の中にポツ、ポツと高層ビルが浮んでいる。中国画を見ているようだ。



狭いが地震のないこの国は超高層ビルの建設が盛んだ。朝食をお預けし市内散策に出かける。通りは一方通行、英国統治だったので車は左側通行、しかも駐車違反車がない。心地よい風が吹く並木路に沿って歩くと、古い中国人街が、取り壊されるのを待つかのようにひっそりしている。

市場を一巡りし、ランブータンなど珍しい果物を立ち喰いして、ジャングリラホテルに向かう。ベランダから花々が垂れ下がり樹木が廻りを囲んだこのホテルはまるで温室のようだ。今度は家族を連れてこようと思う。

素敵な朝食を済ませ買物と両替に向かう。印度人の経営する両替商は率がいい。日本製カメラ（日本より安い）を2台、本物に近い？ 時計などをひやかして購入して外に出ると凄いスコール。やむなく少し早い飲茶の昼食で時間をつぶし、チャイナタウンに向かう。

ここは金製品が安い。安くても買えない私はヤオハンの現地責任者に会う為、一足先にホテルに戻る。静岡県では有名なこのデパートは中流意識と核家族化の進む東南アジアで、小量を包装して売る日本型スーパー方式を取り入れ成功している。他よりやや高いが結構賑わっていて、日本製品も大概売られているが、現地製に比べかなり高いと感じた。

つづく

あすの政連

東京都社会保険労務士会政治連盟

千代田・中央支部幹事長 松 林 清 雄

会報32号に、今年は社労士元年、歴史の若さにチャレンジ精神云々……と書きました。

時は一変して元号は平成元年となりました。今も脳裏に刻印されているのは、昭和天皇陛下崩御の報と2月24日の「大喪の礼」です。

葬場殿の儀には、内外国より1万人の要人が参列しました。私共、社労士会代表として、全国社労士連合会長中西実、全副会長柏木高美両先生が参列されました。これを機に、日本の「文化」「経済」「政治」の様子を見ようと世界各国の首脳、特派員が来日して、外交舞台が出来、貴重な機会であった事は、うれしい限りでありました。ここで改めて、我が国の政治力と経済力が、国際化している事を痛感しました。

政連には、今こそ改革が必要であり、やらなければならない事が、山積されています。

1776年のアメリカの独立宣言についてですが、アメリカの独立を訴えたトーマスペイン

は、政府の起源を次のように説明しています。すなわち、ペインによれば住民の数が少なかった時には、人々はある大きな木の下で集まって、みずから「住民全体」の問題を討議し、みずから投票に参加しました。しかし、住民の数が多くなると、すべての人々が集まることには大きな不便がともなうので、代表を選出して、自分達の代わりに投票することを頼まざるを得なくなりました。こうして、アメリカの植民地議会が生まれ、代表制によって発展してきたと、文献にあります。

これを社労士会の政連の組織に、住民を会員におきかえた場合に、何かヒントは得られないか？

最後に政連の自治を本来のものにするには、会員の参加が絶対の条件であり、参加が進めば多数決原理を尊重しながら、活発討論の場にして「あすの政連」が、一人ひとりとの一体化となる事を信じ、最終回とします。

CHUO 野球チーム サブネーム

広報委員会

上記に対しまして、多数ご応募いただきましたが、次のように決定しましたのでお知らせいたします。

ネーム 中央リーダーズ

当選者 大槻事務所 大槻 克也 氏

あとがき

広報委員長 森 莞 子

桜、辛夷の咲く3月28日、電設健保会館において、千代田・中央支部の第12回支部定例会議ならびに政治連盟千代田・中央支部第3回定期大会が、万場一致で決定されたことをお祝い申し上げます。

新平成元年度の新リーダーとなられる大槻支部長、政治連盟の沢崎支部会長ならびに新役員の方々を中心として、昨年の社労士法制定20周年を土台として一層の飛躍を祈念したいと思います。

本号をもちまして2年間の任務を終ります。会員のご協力を全広報委員に代わりお礼を申し上げます。有難うございました。